

| | |
|----------|--------------|
| 令和7年2月3日 | |
| 所 属 | 歴史博物館 |
| 所属長 | 門田 真由美 |
| 電 話 | 06-6482-5246 |

『地域史研究』第124号を刊行しました

尼崎市立歴史博物館では、年度ごとに博物館紀要『地域史研究』を刊行し、尼崎地域の歴史に関する最新の調査研究成果を公表しています。

最新号の第124号は、巻頭グラビアに令和4年に本市がユニチカ株式会社から寄贈を受けた貴重な近代建築遺産・産業遺産である旧尼崎紡績本社事務所（前ユニチカ記念館）の写真を掲載したほか、この建物をテーマとする日本建築学会近畿支部によるシンポジウム記録を掲載しました。同建物の文化財としての価値について、また保存活用方策について、さまざまな議論がかわされた実りあるシンポジウム記録となっています。

また、武庫川の西国街道髭の渡しと、城下町築地町をテーマとする2本の論文を掲載。いずれも大学生の卒業論文をもとにしたものですが、卒論とは思えないハイレベルな研究になっています。

このほか、駅開設150年を迎えたJR尼崎駅（旧神崎駅）についてのレポートや、田能遺跡出土の顔料に関する調査報告など、多彩な論考を掲載しています。

今回の号を通して、読者のみなさんに、古代から現代まで尼崎地域の歴史にふれ、学んでいただければと考えています。

旧尼崎紡績本社事務所（前ユニチカ記念館）
 （建物の詳細については本誌掲載シンポジウム記録参照）



上：昭和30年（1955）頃 下：平成26年（2014）11月 いずれも尼崎市撮影

『地域史研究』124号グラビア掲載写真

- 1 **タイトル** 尼崎市立歴史博物館紀要『地域史研究』第124号
- 2 **体裁** A5判 198頁
- 3 **刊行部数** 600部
- 4 **内容** 別紙チラシのとおり
- 5 **配布** 市内小中高等学校 各地の公共図書館、博物館、公文書館、大学図書館等
- 6 **頒布** 1冊 850円 窓口販売及び郵送販売
- 7 **販売窓口・問い合わせ先**

尼崎市立歴史博物館3階 地域研究史料室“あまがさきアーカイブズ”
 〒660-0825 尼崎市南城内10-2 TEL06-6482-5246 FAX06-6489-9800
 E-Mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp

以上

『地域史研究』

第二四号

(頒価八五〇円)

尼崎市立歴史博物館紀要

グラビア 旧尼崎紡績本社事務所(前ユニチカ記念館)
田能遺跡出土土器付着赤色顔料

日本建築学会近畿支部 近代建築シンポジウム

「旧尼崎紡績本社事務所(前ユニチカ記念館)」の記録

笠原一人 / 富永善啓 / 金野幸雄 / 橋本健治 / 桃谷和則

髭茶屋と髭の渡しのかかわりをめぐって

長 船 樹

近世尼崎城下町における築地町の役割
一町運営と空間構造に着目して一

貝 野 大 和

JR尼崎駅の150年

西 村 豪

あまがさきアーカイブズ通信

尼崎市新型コロナウイルス「記録と検証」

プロジェクト報告書『寄り添い、支えられ』の刊行

田能遺跡出土の赤色顔料調査について

金 原 正 明 / 泉 武 / 金 原 裕 美 子

史料紹介

尼崎市教職員組合文書

一兵庫県教職員組合尼崎市支部・園田中学校分会

須 永 哲 思

旧蔵簿冊資料にみる、1948年「五・ニースト」一

【あまおぶね連載第8回】

尼崎の庚申さん

田 中 敦

近代建築シンポジウム「旧尼崎紡績本社事務所(前ユニチカ記念館)」での同建物の保存と活用をめぐる議論を収録しています。また、令和6年6月1日に開業150周年を迎えたJR尼崎駅の歴史を振り返る論考など、今回ももりだくさんの内容となっています！

購入申し込み・問い合わせ先

尼崎市立歴史博物館地域研究史料室
“あまがさきアーカイブズ”

〒660-0825 尼崎市南城内10-2
(月曜休館)

Tel. 06-6482-5246 Fax. 06-6489-9800

E-mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp